

沖縄カトリック中学高等学校  
学校通信

発行  
沖縄カトリック中学高等学校  
〒901-2215  
宜野湾市真栄原3-16-1  
TEL 098-897-3300  
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>  
2020年2月28日(金)

# 野ばら 3月号



## 絵本を読むことから

校長 夏見隆晴

今の私にとって、読書の半分は「絵本」で占められています。そんな私も、絵本など全く読まない時期もありました。中学高校から大学1回生くらいの間は、全くのご無沙汰ではなかったか、と記憶しています。中高校時代、絵本を手にとらなかったのは、恐らく大学受験と関係の無い本は手にしない、と己に言い聞かせていたのかもしれませんが。それでも長編小説には、はまっていたのですから、矛盾しています。大学生になり、属した外国語学部で、英語と新しく選択した外国語の学習に、力を注ぐ事に必死で、自分好みの書物を探して読む事などに、時間を掛ける余裕は、まったく無かったように憶えています。

大学生活のスタートは、以上のようにでしたが、少しずつ時間に余裕も出来、自然と集まるようになったグループで、「何か人のためになる事をしたい」という話になり、児童施設訪問を始めました。その活動の一環として、絵本の読み聞かせを考え、朗読の準備に時間を掛けることになりました。地方出身の私は、先ず東京弁の習得に力を使う必要がありました。そのためには、短い文章を数多く習得出来るようにと、材料に絵本を取り上げ、友人にも助けてもらって、暗唱できるまでになりたい、と頑張っていた事を思い出します。

そのような訳で、私と絵本との出会いが始まり、その魅力にはまり、今も、書店通いの最大の目的は、素晴らしい絵本との出会い、という事になっております。私たちを取り巻く世界というものは、面白く出来ていて、一つの事に興味を持って取り組んでいると、思いがけない時に、自分の知らなかった大切な関連事項まで、教えてくれる人が現れるのです。そして己の未熟さに思い至り、更に勉強を進められるようにと、導かれるものなのです。このような事は、年齢を重ねた今日でも、経験として出くわし、考えさせられます。

絵や写真が多く使用されている本は、学習のどの段階においても、内容を理解するという点で優れている、と考えられます。「読書力を付けたい」と望んでいるなら、易しいところから始めて、次々と先へ進めて行くうちに、いつの間にか「自分は素晴らしい読み手ではないか」と思える段階に至っていたというのが、理想的であるのです。今の学校生活は、実に多くの事項を習得するように組まれています。読書でも読む前から、大部過ぎてひるむ、ということもあります。然し、寶(たから)を前にしながら退くなど、もったいない事です。

今日、絵本と呼ばれている書籍の分野は、実に多彩を極めております。私が子供だった頃の絵本の主流は、お伽噺や童話などであったように憶えています。しかし今は、立派な写真集だと言っても良いような物までが、絵本のコーナーに並んでいます。私など、科学の先端は、今どんな状況にあるのか、を知りたいと思えば、先ずは写真集を得本コーナーに並べている本屋さんに行って、探し出しています。世の中、便利になっております。



## ビオラの花言葉・・・「思い出」

技術・家庭科 渡名喜 幸美

中学1年生の年明けの授業は、「ビオラの栽培」から始まります。

ビオラは、開花時期がとても長く、適切な手入れをすれば次々と花が咲くので、中学1年生の栽培実習として毎年、行っています。その愛らしい姿はとても存在感があり、色とりどりのお花たちが、春の季節を楽しく演出してくれます。

生徒達が丹精込めて育てたお花は、2月の高校生の卒業式、3月の小学校の卒業式、幼稚園の卒園式で式場の玄関装飾に使われるようになりました。

ビオラの手入れを始めた頃は、「どれが花がらで、どれが蕾なの?」「花がらの区別がつかない」、「どれを摘んだら良いのか分からない。」「どうして種も摘むの?」と慣れない作業に戸惑う生徒達。

花咲きを多くするために大切な手入れだと、なんとか納得しながらの作業でした。

それでも、こまめにお世話をするうちに、生徒たちは上手に手入れが出来るようになります。授業では毎回、観察記録を書きますが、その内容は「先週よりも紫色の花が多く咲いた。」、「オレンジの花から良い香りがした。」と喜びの声が綴られるようになっていきます。「植物をどう育てたら良いのか、全く解らない」「枯らさずに育てる自信がない」と不安そうにしていた表情が嘘のようです。苗の成長を楽しみに手入れを続けた成果が、鉢いっぱい咲くその姿は、生徒たちの成長と重なります。

そして迎えた卒業式。

式場の玄関を彩るビオラの花々が、卒業生の旅立ちを祝福するかのよう、春風にそよいでいました。きっと、中学1年生45名の手で育てたビオラから、「ご卒業おめでとうございます。」のメッセージを受け取ってくれたと思います。

海外でのビオラの花言葉の一つに「思い出」があります。

カトリックで過ごした年月を「思い出」に替えて、14期生の卒業生は希望をもち歩んでくれることを願います。



# 3月の行事



3月2日(月)	答案返却日
3日(火)	3日～15日 休校
16日(月)	登校日 ※予定が変更になる際は、ハイサイメールおよび 学園ホームページにてお知らせいたします。 スクールカウンセラー来校日
19日(木)	修了式 大清掃 高校後期入試(午後)
20日(金)	春分の日 ❀春休み❀(3月20日～4月5日まで)



## 少しだけ4月の行事



4月6日(月)	始業式 <u>8時05分開始</u> (講堂集合) 二計測(身長・体重) 入学式予行 11時終了 12時完全下校
7日(火)	❀沖縄カトリック中学高等学校入学式(10時開始) 高校 教科書販売
8日(水)	午前:総合(学級指導その他) 午後:通常授業 PUP①
9日(木)	高3 スタディーサポート(午前) スクールカウンセラー来校日
10日(金)	5・6校時 諸検査 ※3・4校時 心電図検査(中1、高1)

4月6日以降の行事は2020年野ばら「4月号」にてお知らせします。

### 【4月6日のお迎え場所に関するお願い】

教会(幼稚園)側の駐車場は幼稚園と小学校のお迎え場所です。

中高生のお迎えの際には、中高正門前をご利用ください。

ただし、その日は、小学校のお迎え時間とかさなるため 11時～12時の時間帯でのお迎えをお願いします。12時以降はスクールバスの兼ねあいと小学校のドライブスルーの時間帯で中高正門前も大変混雑しますので、必ず 12時までにはお迎えをお願いします。

平素よりみなさまのご理解、ご協力を賜り、誠に感謝いたします。

